

目次

開会の辞

山下純宏

<シンポジウム I> 腫瘍免疫の基礎

1. 腫瘍免疫における免疫担当細胞の解析

札幌医科大学病理 菊地浩吉 ほか…………… 1

2. インターロイキン-2 (IL-2) の基礎と臨床応用

京都大学医学部臨床検査医学科 笠倉新平 …………… 11

3. 抗腫瘍モノクローナル抗体の臨床応用へのアプローチ

東北大学薬学部 橋本嘉幸 …………… 19

特別講演 I

Early Stages of Brain Tumor Development in Chemical Carcinogenesis

東ベルリン・フンボルト大学神経病理 Werner Jänisch …………… 25

特別講演 II

Immunobiology of Experimental Brain Tumors

ニューヨーク大学神経病理 Humberto M. Cravioto …………… 31

<シンポジウム II> 脳腫瘍の腫瘍免疫の臨床

1. 脳腫瘍患者における末梢血Tリンパ球サブセットの解析

国立がんセンター脳神経外科 渡辺卓 ほか…………… 47

2. 脳腫瘍患者における液性免疫（特に補体）の動態解析

関西医科大学脳神経外科 河本圭司 ほか…………… 53

3. ウイルス誘発実験的脳腫瘍における腫瘍抗原

香川医科大学脳神経外科 田淵和雄 …………… 61

4. 脳腫瘍における単核細胞浸潤

群馬大学医学部第1病棟 石田陽一 ほか…………… 71

5. ヒト脳腫瘍に対するモノクローナル抗体——治療応用への基礎的検討——

名古屋大学脳神経外科 吉田純 ほか…………… 79

6. 脳腫瘍の非特異的局所免疫療法——溶連菌製剤Picibanilの局所投与によるヒト悪性グリオーマ組織内炎症細胞反応について——

新潟大学脳研究所脳神経外科 田中隆一 ほか…………… 87

7. グリオーマ特異的キラーT細胞による特異的局所免疫療法

京都大学脳神経外科 山下純宏 ほか…………… 95

8. 脳腫瘍に対するインターフェロン療法の実況——免疫学的側面から——

獨協医科大学脳神経外科 永井政勝 ほか…………… 107

9. 脳腫瘍の免疫療法——過去、現在、未来——

東京大学医学部脳神経外科 高倉公朋 …………… 117

特別講演 III

Immunology of Human Brain Tumors —— A Review

ニューヨーク大学神経病理 Humberto M. Cravioto …………… 125